

SSL3.0の脆弱性への対応について

インターネット通信で使用する暗号化方式「SSL3.0」に脆弱性が発見され、通信の一部が第三者に漏えいする可能性がある」と報じられています。
当行ではお客さまの情報保護のため、2015年6月以降、段階的に「SSL3.0」によるアクセスを無効化させていただきます。

- ◎あわぎんくでんさい>サービス : 27年6月1日(月)より無効化
- ◎あわぎん外為Webサービス : 27年6月5日(金)より無効化
- ◎ai-mo(あわぎん法人向けインターネットバンキング) : 27年7月26日(日)より無効化

影響について

現在ご利用のパソコンのブラウザのセキュリティ設定において、「TLS1.0」が有効化されていないお客さまはログオンができない状況となります。
なお、「TLS1.0」が有効化されていないお客さまは以下のパソコン設定方法により有効化していただければ、現在のパソコンで利用を継続することができます。
ただし、WindowsXPなどのサポート期限の切れたパソコンはウイルスに感染するリスクが高まります。
また、今後も脆弱性へのセキュリティ強化対策は継続されていくため、サポート期限の切れたパソコン等は使用制限がかかる恐れがあります。
この機会に当行が動作確認を行っている環境にてご利用くださいますようお願いいたします。

<動作確認対象>

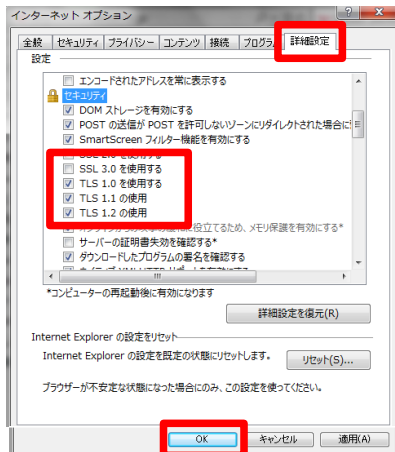
ブラウザ	「128bit SSL」暗号化方式が利用可能な日本語対応の次のブラウザ Microsoft Internet Explorer 8、9、10、11 Firefox 31
OS	Vista、7、8、8.1(※外口版は除く) ※Windows以外(Macintosh等のOSやWindowsエミュレータ等)ではご利用いただけません。

パソコンの設定方法

ブラウザのセキュリティ設定において、暗号化形式「TLS1.0」が有効化されていることをご確認ください。
「TLS1.0」が有効でない場合は、「TLS1.0」を有効に設定変更をすることで、ご利用が可能になります。

<Internet Explorerの設定方法>

1. Internet Explorer の「ツール」メニューの「インターネットオプション」をクリックします。
2. 「詳細設定」タブをクリックします。
3. 設定内の「セキュリティ」カテゴリで「SSL3.0を使用する」のチェックボックスをオフにし、「TLS1.0を使用する」のチェックボックスをオンにします。



4. OKをクリックし、Internet Explorerを再起動します。

<Firefoxの設定方法>

Firefoxの最新版はすでに、「SSL 3.0」方式での接続を無効にしており、かつ標準で「TLS」での接続となっていますので、最新版をご利用のお客さまはご対応不要です。最新版以外をご利用のお客さまは、最新版へ更新いただくことにより、「SSL 3.0」の脆弱性を回避することができます。

お問い合わせ

あわぎん お客さまサポートセンター
☎ 0120-81-1727
受付時間9:00~17:00
(土・日・祝日・年末年始・GW除)